

# 編修趣意書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
106 - 156	高等学校	芸術	書道 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修の基本方針

### 高校生の素朴な疑問に応える学びを

本教科書は、「教育基本法」に示された教育の目標と高等学校学習指導要領に示されている内容に基づき、表現と鑑賞が相互に関連しながら、基礎的な学習が系統的・段階的に進められるよう、次の点に配慮して編修しました。

#### 1. 書に関する基礎・基本的な知識・技能の習得と、確実な定着を図る。

書写から書道への導入、古典に基づく学習の意義など、書の学習の基本となる内容を確実に習得することで、土台となる知識と教養を身につけ、生涯にわたって書を愛好する心情を育てることを主眼に、学習内容の精選と、資料の拡充を図りました。

#### 2. 表現と鑑賞の両面から、書の伝統と文化について理解を深める。

表現と鑑賞の両面から学習を深め、書に関する見方・考え方を養うことができるような編修を行いました。表現編は、「私」の表現を知る「書」をテーマに、古典に基づく表現の学習の基礎・基本が確実に身につくよう、高校生が学習するのに適した古典の選択と、鮮明で大きな図版を豊富に掲載し、鑑賞編は、「見る・感じる・知る 書」をテーマに、さまざまな古典や近現代の書を見て楽しんだり、知識を得てじっくりと味わう活動や、歴史や周辺文化についての知識を得るための資料など、書の鑑賞をとおして、伝統と文化を幅広くそして深く理解することができるように配慮しました。

#### 3. 芸術の学習をとおして、思考力・判断力・表現力を養う。

学習者が主体的に学ぶ力を養うことができるよう、段階的に教材を配列しています。

芸術は、表現・鑑賞いずれの場合においても、思考し、表現する活動が主体となるため、初歩の段階から意識を高めていく必要があります。また、相手や目的、意図、場面などに応じて互いの意見や立場を尊重し、課題解決に向けて協力したり助言し合う活動などをとおして、コミュニケーション能力を育成することを目指しました。

#### 4. 身のまわりの文字や書に関心を高め、情報社会を生き抜く力を育成する。

書は言葉を書くことで成立する表現であることから、古典だけではなく、生活の中で見られるさまざまな書を教材にすることで、言葉や文字そのものへの関心を引き出し、伝達手段としての表現感覚を養うだけでなく、目的、場面などに応じた表現の仕方や、毛筆の持つ魅力や意義、効果などについて考え、情報社会を生き抜く力が身に付くことを目指しました。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
目次 プロローグ 筆を持つ、その前に コラム 書の表現、それは「私」の可能性	○幅広い知識と教養を身に付けるために、書道の学習の基盤となる芸術科書道への導入となる教材を示しました。[第1号] ○自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うために、限りある資源を素材とした書道の用具・用材を大切に扱うことができるように配慮しました。[第4号]	p.002-003 p.004-005 p.006
表現編 「私」の表現を知る 書 鑑賞編 見る・感じる・知る 書  書へのいざない 書体はなぜ生まれるのだろうか 文字が無い日常を、想像できますか？ 見て知る 知って見る  漢字の書 古典に学ぶってどういうこと？ 楷書  行書  草書  隷書  篆書   篆刻 漢字の書の作品制作         仮名の書   仮名の書の作品制作	○他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、漢字誕生の国・中国を象徴するような写真や図版を選定しました。[第5号] ○幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うために、各時代を代表する古典を教材として選定しました。[第1号] ○幅広い知識と教養を身に付けるため、書体の特徴や歴史、能書と呼ばれる人物について深く学習することができる内容を設定しました。[第1号] ○伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、写経や造像記など、祈りの心について学習することができる単元を設定しました。[第5号] ○作品同士を比較しながら鑑賞し、他者と意見を交換することで、個人の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養う単元を設定しました。[第2号] ○公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うために、身の回りの書を観察し、その意義について考えられるようにしました。[第3号]            ○伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するために、仮名と日本の言葉の関わりを示しました。[第5号] ○幅広い知識と教養を身に付け、健やかな身体を養うために、姿勢・執筆法などの知識や技能を単元の冒頭に設定しました。[第1号] ○幅広い知識と教養を身に付けるため、平安時代の文学と仮名の関係について、深く学習することができるようにしました。[第1号] ○作品を鑑賞し他者と意見を交換することで、個人の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養う単元を設定しました。[第2号]	p.007-080 p.081-142  p.008-009 p.056-057 p.082-083  p.010-011 p.012-033 p.108-119 p.034-041 p.090-107 p.042-043 p.088-089 p.044-045 p.086-087 p.046-047 p.084-085  p.048-051 p.052-055        p.058-064 p.120-131  p.066-069

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
<p>漢字仮名交じりの書</p> <p>漢字仮名交じりの書の作品制作</p> <p>生活の中の書</p>	<p>○伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するために、漢字と仮名による日本語の表記の歴史を示しました。[第5号]</p> <p>○自主及び自律の精神を養うために、生徒自らが漢字や仮名の学習を振り返りながら漢字仮名交じりの書の表現に取り組めるような構成としました。[第2号]</p> <p>○創造性を培い、自主及び自律の精神を養うために、主体的に構想し、創意工夫する単元を設定しました。[第2号]</p> <p>○作品を鑑賞し他者と意見を交換することで、個人の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養う単元を設定しました。[第2号]</p>	<p>p.132-139</p> <p>p.070-077</p> <p>p.078-079</p> <p>p.140-141</p>
<p>資料書の文化</p> <p>姿勢と執筆法</p> <p>書写から書道へ</p> <p>臨書から創作へ</p> <p>用具・用材</p> <p>碑と拓本</p> <p>さまざまな楷書古典</p> <p>さまざまな行書古典</p> <p>書の鑑賞形式</p> <p>日本と中国の書道史略年表</p> <p>書道用語集</p> <p>中国・日本書道史関係地・資料参考地図</p>	<p>○幅広い知識と教養を身に付けるために、書道の学習の基盤となる中学書写で学習した知識や技能を示しました。[第1号]</p> <p>○自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う意識が持てるよう、筆墨硯紙の生産地を紹介しました。[第4号]</p> <p>○臨書について学習することで、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うことができるように配慮しました。[第1号]</p> <p>○創造性を培い、自主及び自律の精神を養うために、主体的に構想し、作品を制作する単元を設定しました。[第2号]</p> <p>○伝統と文化を尊重するために、書と深い関わりのある印の歴史と落款について学習できるように設定した。[第5号]</p> <p>○公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画するために、自宅の表札を刻字で制作する教材を示しました。[第3号]</p> <p>○幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うために、書の古典と伝統的な形式について学べるように配慮しました。[第1号]</p> <p>○作品同士を比較しながら鑑賞し、他者と意見を交換することで、個人の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養う単元を設定しました。[第2号]</p> <p>○伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重して国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、はがきや手紙の書式、年賀状の書式、金封の表書きなどの教材とマナーを示しました。[第5号]</p> <p>○伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、書の歴史や地理資料、用語について確認できるように配慮しました。[第5号]</p>	<p>p.143-165</p>

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学校教育法第51条に示す、「豊かな人間性、創造性及び健やかな身体を養い、国家及び社会の形成者として必要な資質を養う」ために、以下の点について編修上の工夫をしました。

#### ○表現と鑑賞両方の学習を充実させる「more」マークの使用

表現編の学習で、鑑賞編の関連ページの参照がスムーズに行えるよう、「more」マークを付しました。教科書全体を活用しながら学習を進めることで、視野が広がり、書に関する知識や技能の向上につながります。

#### ○書の作品を際立たせるゴシック体フォントの活用

肉筆や拓本で示す書の古典の印象を際立たせるため、タイトルや本文の書体をゴシック体で統一し、すっきりとした紙面を実現しました。

#### ○明るく見やすい紙面レイアウト

判型は「A4」を採用し、古典の図版をゆったりと原寸大で掲載したり、適度な余白を持たせることで、すっきりと明るく見やすい紙面になるように工夫しました。

# 編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
106 - 156	高等学校	芸術	書道 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### ●基本方針

- ①基礎・基本的な書の知識・技能の習得と、確実な定着を図ります。
- ②表現と鑑賞の両面から、書の伝統と文化について理解を深められる構成です。
- ③芸術の学習をとおして、思考力・判断力・表現力を養い、コミュニケーション能力を育成します。
- ④身のまわりの文字や書に関心を高め、情報社会を生き抜く力を育成します。

### ●構成と配列

書の表現の基礎・基本に軸をおいた「表現編」と、鑑賞に軸をおいた「鑑賞編」の二編による構成です。

「書写から書道への導入、漢字の書、仮名の書、漢字漢字仮名交じりの書」すべての領域において、表現と鑑賞双方向の学習が可能ないように構成しました。

### プロローグ



p.004-005



p.006

書道の学習を、生徒が自分ごととしてとらえられるよう、共感・実感を伴う導入の内容を工夫しました。常に学習の主体は自分であり自己であるのだということに気づくことから学習を始めます。

### 書へのいざない



p.008-009



p.082-083

書とはどのような芸術なのかを理解するための導入として、「書体はどうして生まれるのだろう」、「見て知る 知って見る」という、表現と鑑賞について根源的に考えるページを設けました。

漢字の書



p.108-109 「楷書を知る」

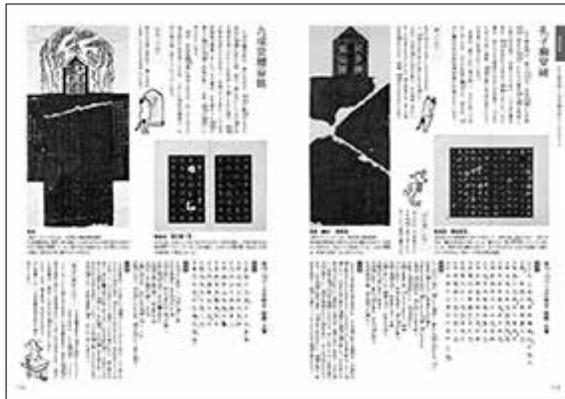


p.012-013

各書体の特徴や変遷について、イラストとともにわかりやすく紹介しています。特に楷書は、書道1の中心となる学習内容であるため、原寸大図版や拡大図版、折込による全拓の掲載など、表現と鑑賞の両面から各古典にアプローチできるよう、鮮明で臨場感のある図版を豊富に掲載しています。また、二次元コードで、二文字拡大図版の筆順や補助線など、書風を読み解くためのヒントを提示しています。



p.014-015

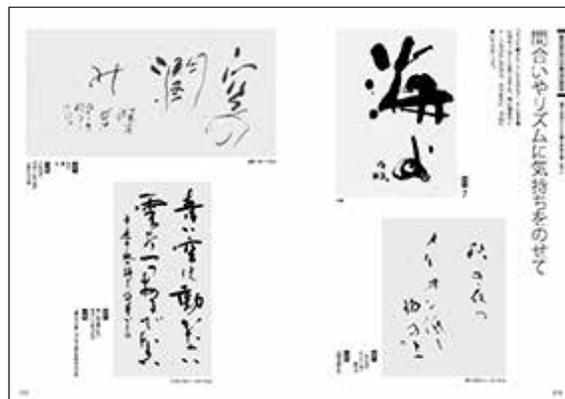


p.114-115

仮名の書・漢字仮名交じりの書



p.062-063



p.074-075

仮名の基本学習から作品制作、漢字仮名交じりの書の作品制作など、古典の臨書等で学んだことをどうやって自身の表現に生かせばよいのか考えられるような構成を工夫しました。

資料編



p.146-147



p.150,155

本冊の巻末には、姿勢・執筆法や用具・用材を始め、臨書から創作へ、碑と拓本、書の鑑賞形式、書文化の変遷ほか、書と周辺文化の幅広い学習に配慮しています。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容				該当箇所	配当 時数
	A表現	B鑑賞	共通事項	内容の取扱い		
プロローグ 筆を持つ、その前に コラム 書の表現、それは「私」の可能性 書へのいざない 書体はなぜ生まれるのだろうか	(1)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) (2)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) (3)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ)	(1)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) (ウ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(5)(7)(9) (10)	p.004-005  p.006 p.008-009	
表現編 「私」の表現を知る 書 漢字の書 古典に学ぶってどうということ？ さまざまな楷書古典 さまざまな行書古典	(2)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) ウ(ア)	(1)ア(ア) (イ) イ(イ) (ウ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(5)(9)(10)	p.009  p.010-012 p.151--152 p.153--154	
楷書 大道・孔子廟堂碑 清泉・九成宮醴泉銘 無門・雁塔聖教序 武道・顔氏家廟碑 令和・牛橛造像記 永和・鄭羲下碑	(2)ア(ア) イ(ア) (イ) ウ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア) (イ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(7) (9)	p.012-033	
楷書を知る 漢字のプラットフォーム 野生味あふれる北魏の楷書 南北の融合により洗練を極めた隋・唐の書 孔子廟堂碑・九成宮醴泉銘・雁塔聖教序・ 顔氏家廟碑 小さな楷書の世界	(2)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) ウ(ア) (イ)	(1)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) (ウ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(7) (9)(10)	p.108-119	
行書 大地・集王聖教序 立德・争坐位文稿 天朗気清・神龍半印本蘭亭序 風信雲書・風信帖	(2)ア(ア) イ(ア) (イ) ウ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア) (イ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(7) (9)	p.034-041	
行書を知る 次へとつなげる気持ち 蘭亭序の魅力 唐の文化の吸収と日本の書の芽生え 文化の国風化と日本独自の書の確立 二人の書のレジェンド王羲之と顔真卿 詩を自書して心情を表現	(2)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) ウ(ア) (イ)	(1)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) (ウ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(7) (9)(10)	p.090-107	
草書 心動・真草千字文 隸書 有志・曹全碑 篆書 金石・皇帝・泰山刻石	(2)ア(ア) イ(ア) (イ) ウ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア) (イ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(9)	p.042-047	
草書を知る 省略の極み 隸書を知る 直線化と波勢の誕生 篆書を知る 漢字の夜明け	(2)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) ウ(ア) (イ)	(1)ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) (ウ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(9) (10)	p.088-089 p.086-087 p.084-085	
仮名の書 筆の穂先の弾力を感じてみよう 言葉を連綿しながら書こう リズムよく平仮名を書こう 蓬莱切 高野切古今和歌集〈第三種〉	(3)ア(ア) イ(ア) (イ) ウ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア) (イ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(7) (9)	p.058-065	

図書の構成・内容	学習指導要領の内容				該当箇所	配当 時数
	A表現	B鑑賞	共通事項	内容の取扱い		
仮名の書 仮名を知る 和の言葉を表す文字 古筆を知る 王朝文化へのあこがれ 文字を見る 仮名文字の姿 行を見る 線・リズム・形 現存最古の古今和歌集 紙面を見る 連なる行の美 紙面を見る 小さな紙に舞う散らし書きの美	(3)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ)(ウ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(7)(9)(10)	p.120-131	
漢字仮名交じりの書 漢字仮名交じりの書を知る 読みやすさと美しさの両立 漢字と仮名の調和 空間に遊ぶ言葉 自分自身の表現を求めて	(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ)(ウ) (エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(5)(7)(8)(9)(10)(11)	p.132-139	
漢字の書の作品制作	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(ア) イ(ア)(イ)(エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(9)(10)(11)	p.052-055	
仮名の書の作品制作	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(ア) イ(ア)(イ)(エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(4)(5)(9)(10)(11)	p.066-069	
漢字仮名交じりの書の作品制作	(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(ア) イ(ア)(イ)(エ)	(1)アイ	(1)(2)(3)(5)(7)(9)(10)(11)	p.070-077	
エピローグ 私と書とのこれから		(1)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ)(ウ) (エ)		(10)	p.142	
資料 書の文化 姿勢と執筆法 書写から書道へ 臨書から創作へ 用具・用材	(1)イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ) (2)イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ) (3)イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(イ) イ(ア)(イ)(エ)	(1)アイ		p.144-145 p.146 p.147 p.148-149	
私の書の証を示す落款と印 私を表す印を刻ろう 刻字で表札を作ろう	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ)(ウ) (エ)	(1)アイ	(6)	p.048-049 p.050-051 p.080	
碑と拓本 書の鑑賞形式		(1)ア(ア)(イ) イ(イ)(エ)		(10)	p.150 p.155	
日本と中国の書道史略年表 書道用語集		(1)ア(ア)(イ) イ(イ)(ウ)(エ)		(10)	p.156-161 p.162-163	
生活の中の書 心を込めて書く 生活の中の書 自分らしく書く	(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ) (2)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ) (3)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ) ウ(ア)(イ)	(1)ア(イ) イ(ア)(イ)	(1)アイ	(7)	p.078-079 p.140-141	
中国・日本書道史 関係地・資料参考地図		(1)ア(ア)(イ) イ(ア)(イ)(エ)		(10)	p.128-129 p.48-49	

# 編修趣意書

(発展的な学習内容の記述)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
106 - 156	高等学校	芸術	書道 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
77	北原白秋詩 海雀 金子鷗亭	1	内容の取扱い「(3) 内容の「A表現」の(1)については漢字は楷書及び行書、仮名は平仮名及び片仮名」に示されていない書体が混じる作品である。	0.5
合計				0.5

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容

## 出典一覧表

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
002	挿絵	イラスト						谷山彩子
004	挿絵	イラスト						谷山彩子
005	九成宮醴泉銘	図版						三井記念美術館蔵 写真提供
005	祭姪文稿	図版						国立故宮博物院(台北) 写真提供
005	鉛筆を持つ手	写真						pixta_36914816_M ピクスタ
008	挿絵	イラスト						谷山彩子
009	挿絵	イラスト						谷山彩子
010	牛橛造像記 自若	図版						成田山書道美術館 写真提供
010	自若 臨書	図版						新井光風書
010	三つの視点	イラスト						谷山彩子
012								
016								
020								
024								
028								
030								
034								
036								
038								
040								
062								
064								
068								
076								
011	いよいよ楷書の臨書へ！	イラスト						谷山彩子
010	道4点	図版						三井記念美術館・台東区立書道博物館・東京国立博物館蔵 写真提供
012	挿絵	イラスト						谷山彩子
028	龍門石窟古陽洞 内壁	写真						GettyImages-639957814
030	鄭羲下碑	写真						c.p.cフォト写真提供
030	雲峰山	写真						c.p.cフォト写真提供

034	挿絵	イラスト				谷山彩子
042・043	真草千字文	図版				小川雅人蔵 京都国立博物館写真提供
042	高野切古今和歌集〈第一種〉	図版	日本名筆選 1 高野切第一種		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
043	挿絵	イラスト				谷山彩子
044	曹全碑	図版				三井記念美術館蔵 写真提供
045	挿絵	イラスト				谷山彩子
046	金石 泰山刻石	図版				三井記念美術館蔵 写真提供
046	泰山刻石	写真				c.p.cフォト写真提供
047	挿絵	イラスト				谷山彩子
052	天6点	図版				三井記念美術館・成田山書道美術館・故宮博物院(北京) ・東寺蔵 写真提供
053	和	図版				仲川恭司書
053	李白詩	図版				星公道書
053	飛翔	図版				吉澤鐵之書
053	地平天成	図版				新井光風書
055	祭墨詩	図版				書海社 写真提供
056	挿絵	イラスト				谷山彩子
057	な7点	図版				五島美術館・東京国立博物館蔵 五島美術館・DNPアートコミュニケーションズ 提供写真より 自社作成
058	平仮名单体12点	図版	日本名筆選5 高野切第三種		二玄社	掲載写真をもとに自社作成 東京国立博物館蔵 DNPアートコミュニケーションズ提供写真より自社作成
058	連綿16点	図版	日本名筆選5 高野切第三種		二玄社	掲載写真をもとに自社作成 東京国立博物館蔵 DNPアートコミュニケーションズ提供写真より自社作成
060・061	平仮名单体	図版	日本名筆選5 高野切第三種		二玄社	掲載写真をもとに自社作成 東京国立博物館蔵 DNPアートコミュニケーションズ提供写真より自社作成
061	平仮名单体	図版	日本名筆選8・9 粘葉本和漢朗詠集		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
062	変体仮名2点 連綿1点	イラスト				五島美術館蔵 写真提供
052	挿絵	イラスト				谷山彩子
064	しらゆきの	図版				東京国立博物館蔵 DNPアートコミュニケーションズ 写真提供
070	大・海・風 各3点	図版				三井記念美術館・東寺・東京国立博物館蔵 DNPアートコミュニケーションズ 写真提供
070	海から吹く風雲をわたる	図版	日本名筆選8・9 粘葉本和漢朗詠集		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
070	大地と海の恵みよ永遠なれ	写真				有岡=彦書

072	風雲をわたる 大きな愛をありがとう	図版				石飛博光書
072	大きな愛をありがとう	図版				室井玄筈書
073	金子兜太の句	図版				新井光風書
073	「雲」草野心平の詩	図版				船本芳雲書
074	海よ	図版				石飛博光書
075	空の潤み	図版				中野北溟書
075	「夏の日の歌」中原中也の詩	図版				有岡=崖書
077	てふてふ	図版				新書派協会蔵 写真提供
082	挿絵	イラスト				谷山彩子
083	つばめの宙がへり	図版				書燈社蔵 写真提供
084	挿絵	イラスト				谷山彩子
085	呉昌碩臨 石鼓文	図版				青山慶示蔵 写真提供
085	青山杉雨 古文曼荼羅	図版				墨運堂蔵 青山慶示 写真提供
086	挿絵	イラスト				谷山彩子
088	挿絵	イラスト				谷山彩子
089	手島右卿 神	図版				手島泰六蔵 光ミュージアム写真提供
090	挿絵	イラスト				谷山彩子
091	御朱印帳	写真				株式会社アフロ aflo_86636833
098	挿絵	イラスト				谷山彩子
099	空海像	写真				東寺蔵 便利堂 写真提供
099	最澄像	写真				一乗寺蔵 便利堂 写真提供
103	挿絵	イラスト				谷山彩子
103	平等院鳳凰堂	写真				平等院 写真提供
107	挿絵	イラスト				谷山彩子
108	挿絵	イラスト				谷山彩子
109	挿絵	イラスト				谷山彩子
109	始平公造像記	図版				書壇院蔵 写真提供
110	始平公造像記	写真				比田井和子 写真提供
110	龍門石窟古陽洞	写真				GettyImages-639957814
111	羨門字題字	写真				c.p.cフォト写真提供
111	鄭羲上碑	写真				比田井和子 写真提供

112	真草千字文	写真				小川雅人蔵 京都国立博物館写真提供
112	京杭大運河	写真				GettyImages-531400369
112	客使図(模写)	写真	大唐長安展図録	103	京都文化博物館 1994	
113	武功・玄妙	写真				三井記念美術館蔵 写真提供
113	仙露	写真				東京国立博物館蔵 写真提供 DNPアートコミュニケーションズ
113	天地	写真				フランス国立図書館蔵 ユニフォトプレス写真提供
113	唐太宗像	写真				国立故宮博物院(台北)蔵 写真提供
113	大夫	写真				成田山書道美術館蔵 写真提供
114	挿絵	イラスト				谷山彩子
115	挿絵	イラスト				谷山彩子
116	慈恩寺大雁塔	写真				アマナイメーجز 写真提供
117	挿絵	イラスト				谷山彩子
117	顔氏家廟碑	写真				c.p.cフォト写真提供
120	挿絵	イラスト				谷山彩子
120	な7点	図版				五島美術館・東京国立博物館蔵 五島美術館・DNPアートコミュニケーションズ 提供写真より自社作成
121	稲荷山古墳出土鉄剣銘	写真				さきたま史跡の博物館 写真提供
121	江田船山古墳公園	写真				pixta 3233202_M
121	さきたま古墳群	写真				pixta 24972587_M
122	挿絵	イラスト				谷山彩子
124・125	平仮名单体	図版	日本名筆選5 高野切第三種		二玄社	掲載写真をもとに自社作成 東京国立博物館蔵 DNPアートコミュニケーションズ提供写真より自社作成
124・125	平仮名单体	図版	日本名筆選1 高野切第一種		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
124・125	平仮名单体	図版	日本名筆選5 高野切第三種		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
124・125	平仮名单体	図版	日本名筆選19 関戸本古今集		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
124・125	平仮名单体	図版	日本名筆選8・9 粘葉本和漢朗詠集		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
124・125	平仮名单体	図版	日本名筆選47 古筆名品集2		二玄社	掲載写真をもとに自社作成
124・125	平仮名单体	図版				五島美術館提供写真より自社作成
128	高野切古今和歌集(第二種)	写真				中村好古堂 中村純蔵 写真提供 DNPアートコミュニケーションズ
128	白雲母	写真				株式会社アフロ afo_9137391

131	龍安寺石庭	写真				アマナイメーجز 写真提供
132	挿絵	イラスト				谷山彩子
133	良寛書簡	写真				木村元藏蔵 写真提供 芸術新聞社
134	中野北溟書 海の轟き	写真				中野北溟氏 写真提供
137	鈴木翠軒 夏目漱石の句	図版				岡村多聞堂 写真提供
138	青木香流書 ゆき	図版				書燈社蔵 写真提供
138	飯島春敬書 ゆき	図版				書芸文化新社蔵 写真提供
146	青い空に想う 2点	図版				宮澤正明書
147	牛橛造像記 自若	図版				成田山書道美術館 写真提供
147	作例4点	図版				新井光風書
147	挿絵	イラスト				谷山彩子
148	筆の製造工程	写真				熊野町 写真提供
148	硯の製造工程	写真				甲斐雨端硯本舗雨宮弥兵衛 写真提供
148	紙の製造工程	写真				西嶋和紙工業協同組合 写真提供
148	墨の製造工程	写真				古梅園 写真提供
150	西安碑林博物館	写真				c.p.cフォト写真提供
150	乙瑛碑	写真				c.p.cフォト写真提供
150	礼器碑	写真				c.p.cフォト写真提供
150	論経書詩	写真				c.p.cフォト写真提供
150	西安碑林博物館	写真				c.p.cフォト写真提供
151	方2点	図版				三井記念美術館・東京国立博物館蔵 DNPアートコミュニケーションズ 写真提供
152	内2点	図版				三井記念美術館・比田井和子 写真提供
152	之2点	図版				成田山書道美術館 写真提供
153・154	中有記形 東清	図版				三井記念美術館 写真提供
159	争坐位文稿	図版				c.p.cフォト写真提供
160	豊道春海による大字揮毫	写真				豊道溪峻 写真提供
161	呉昌碩 老鈍	図版				遠藤彊 写真提供
164	東京国立博物館	写真				DNPアートコミュニケーションズ 写真提供
164	龍門石窟	写真				C・P・Cフォト 写真提供

164	故宮博物院(北京)	写真						アマナイメーヅ 写真提供
164	龍門石窟	写真						C・P・Cフォト 写真提供
164	西安碑林博物館	写真						C・P・Cフォト 写真提供

※上記以外は全て自社作成です。

(備考) 4 (1)写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。

(2)著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。☑

## ウェブページのアドレス等の掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	013	二次元コード	自社	自社ページURL	p.012 大道 筆順と書風を読み解くヒント	別紙 1 添付
	017	二次元コード	自社	自社ページURL	p.016 清泉 筆順と書風を読み解くヒント	
	021	二次元コード	自社	自社ページURL	p.020 無門 筆順と書風を読み解くヒント	
	025	二次元コード	自社	自社ページURL	p.024 武道 筆順と書風を読み解くヒント	
	029	二次元コード	自社	自社ページURL	p.028 令和 筆順と書風を読み解くヒント	
	031	二次元コード	自社	自社ページURL	p.030 永和 筆順と書風を読み解くヒント	
	045	二次元コード	自社	自社ページURL	p.045 隷書の起筆と波磔の用筆	
	047	二次元コード	自社	自社ページURL	p.046 篆書の横画の用筆	
	051	二次元コード	自社	自社ページURL	p.050 刻し方（運刀）	
	051	二次元コード	自社	自社ページURL	p.051 白文印「陸」の制作	
2	063	二次元コード	自社	自社ページURL	p.062 蓬萊切の料紙	別紙 2 添付
	063	二次元コード	五島美術館	<a href="https://www.gotoh-museum.or.jp/">https://www.gotoh-museum.or.jp/</a>	p.063 蓬萊切	
	065	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.064-065 高野切古今和歌集（第三種）	
3	079	二次元コード	自社	自社ページURL	p.078 はがき・封筒の書式 p.079手紙	別紙 3 添付
4	097	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.092 定武本蘭亭序、蘭亭図巻（万暦本）	別紙 4 添付
	097	二次元コード	故宮博物院（北京）	<a href="https://www.dpm.org.cn/Home.html">https://www.dpm.org.cn/Home.html</a>	p.092-097 蘭亭序八柱第一本、蘭亭序八柱第一本、神龍半印本蘭亭序	
	099	二次元コード	奈良国立博物館	<a href="https://www.narahaku.go.jp/">https://www.narahaku.go.jp/</a>	p.099 久隔帖	
	103	二次元コード	皇居三の丸尚蔵館	<a href="https://shozokan.nich.go.jp/">https://shozokan.nich.go.jp/</a>	p.103 屏風土代	
	103	二次元コード	香川県立ミュージアム	<a href="https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/kmuseum/index.html">https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/kmuseum/index.html</a>	p.103 詩懐紙	
	103	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.103 白氏詩巻	
	105	二次元コード	国立故宮博物院（台北）	<a href="https://www.npm.gov.tw/index.aspx">https://www.npm.gov.tw/index.aspx</a>	p.104 伝王羲之肖像 p.105 祭姪文稿、伝顔真卿肖像	
	107	二次元コード	国立故宮博物院（台北）	<a href="https://www.npm.gov.tw/index.aspx">https://www.npm.gov.tw/index.aspx</a>	p.106-107 松風閣詩巻 p.106 蜀素帖 p.107 黄州寒食詩巻	
119	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.119 楷書前後出師表、楽毅論		
5	121	二次元コード	福岡市博物館	<a href="https://museum.city.fukuoka.jp/">https://museum.city.fukuoka.jp/</a>	p.120 漢委奴国王 金印	別紙 5 添付
	121	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.121 江田船山古墳出土大刀銘	
	121	二次元コード	さきたま史跡の博物館	<a href="https://sakitama-muse.spec.ed.jp/home">https://sakitama-muse.spec.ed.jp/home</a>	p.121 稲荷山古墳出土鉄剣銘	
	121	二次元コード	正倉院	<a href="https://shosoin.kunaicho.go.jp/">https://shosoin.kunaicho.go.jp/</a>	p.121 正倉院万葉仮名文書	
	121	二次元コード	京都国立博物館	<a href="https://www.kyohaku.go.jp/jp/">https://www.kyohaku.go.jp/jp/</a>	p.121 稿本北山抄紙背仮名消息	
	121	二次元コード	京都市	<a href="https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000189693.html">https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000189693.html</a>	p.121 仮名文字墨書土器	
	121	二次元コード	甲州市教育委員会	<a href="https://www.city.koshu.yamanashi.jp/docs/2018042100570/">https://www.city.koshu.yamanashi.jp/docs/2018042100570/</a>	p.121 和歌刻書土器	
	123	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.123 関戸本古今和歌集、元永本古今和歌集	
	123	二次元コード	五島美術館	<a href="https://www.gotoh-museum.or.jp/">https://www.gotoh-museum.or.jp/</a>	p.123 高野切古今和歌集（第一種）、源氏物語絵巻詞書（鈴虫）	
	123	二次元コード	皇居三の丸尚蔵館	<a href="https://shozokan.nich.go.jp/">https://shozokan.nich.go.jp/</a>	p.123 更級日記、粘葉本和漢朗詠集	
	123	二次元コード	出光美術館	<a href="https://idemitsu-museum.or.jp/">https://idemitsu-museum.or.jp/</a>	p.123 手鑑「見努世友」	
	127	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.127 高野切古今和歌集（第三種）、関戸本古今和歌集	
	127	二次元コード	曼殊院	<a href="https://www.manshuinmonzeki.jp">https://www.manshuinmonzeki.jp</a>	p.127 曼殊院本古今和歌集	

	127	二次元コード	京都国立博物館	<a href="https://www.kyohaku.go.jp/jp/">https://www.kyohaku.go.jp/jp/</a>	p.127 本阿弥切古今和歌集	
	127	二次元コード	出光美術館	<a href="https://idemitsu-museum.or.jp/">https://idemitsu-museum.or.jp/</a>	p.127 中務集	
	129	二次元コード	五島美術館	<a href="https://www.gotoh-museum.or.jp/">https://www.gotoh-museum.or.jp/</a>	p.128 上畳本三十六歌仙絵紀貫之 p.129 高野切古今和歌集（第一種）	
	131	二次元コード	遠山記念館	<a href="https://www.e-kinenkan.com/index.html">https://www.e-kinenkan.com/index.html</a>	p.130 寸松庵色紙	
	131	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.130 寸松庵色紙	
	131	二次元コード	静嘉堂文庫美術館	<a href="https://www.seikado.or.jp/">https://www.seikado.or.jp/</a>	p.130 寸松庵色紙	
	131	二次元コード	藤田美術館	<a href="http://fujita-museum.or.jp">http://fujita-museum.or.jp</a>	p.131 継色紙	
	131	二次元コード	五島美術館	<a href="https://www.gotoh-museum.or.jp/">https://www.gotoh-museum.or.jp/</a>	p.131 升色紙	
6	133	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.133 讃岐国司解藤原有年申文、元永本古今和歌集	別紙 6 添付
	135	二次元コード	北海道立函館美術館	<a href="https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/hbj">https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/hbj</a>	p.135 金子鳴亭 交脚弥勒	
	137	二次元コード	静岡県立美術館	<a href="https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/">https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/</a>	p.137 森田安次 風の又三郎	
7	145	二次元コード	自社	自社ページURL	p.144 墨の磨り方	別紙 7 添付
	145	二次元コード	自社	自社ページURL	p.145 用具・用材の扱い方	
	149	二次元コード	自社	自社ページURL	p.148 筆・墨・硯・紙のおもな製法	
	149	二次元コード	自社	自社ページURL	p.149 墨色を探る	
	149	二次元コード	自社	自社ページURL	p.149 さまざまな仮名の料紙、仮名の料紙の大きさ	
	149	二次元コード	自社	自社ページURL	p.149 さまざまな筆、筆に使われるおもな動物の毛	
	149	二次元コード	自社	自社ページURL	p.149 おもな硯の種類	
	155	二次元コード	自社	自社ページURL	p.150 拓本の採り方	
8	155	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.155 白氏詩巻	別紙 8 添付
	155	二次元コード	五島美術館	<a href="https://www.gotoh-museum.or.jp/">https://www.gotoh-museum.or.jp/</a>	p.155 高野切古今和歌集（第一種）	
	157	二次元コード	十日町市博物館	<a href="https://www.tokamachi-museum.jp/">https://www.tokamachi-museum.jp/</a>	p.156 深鉢形土器（縄文土器）	
	157	二次元コード	佐賀県教育委員会	<a href="https://www.pref.saga.lg.jp/kyouiku/default.html">https://www.pref.saga.lg.jp/kyouiku/default.html</a>	p.156 貨泉	
	157	二次元コード	福岡市博物館	<a href="https://museum.city.fukuoka.jp/">https://museum.city.fukuoka.jp/</a>	p.156 漢委奴国王 金印	
	157	二次元コード	文化庁	<a href="https://www.bunka.go.jp/">https://www.bunka.go.jp/</a>	p.156 35号銅鐸	
	157	二次元コード	石上神宮	<a href="https://www.isonokami.jp/">https://www.isonokami.jp/</a>	p.156 七支刀銘	
	157	二次元コード	さきたま史跡の博物館	<a href="https://sakitama-muse.spec.ed.jp/home">https://sakitama-muse.spec.ed.jp/home</a>	p.156 稻荷山古墳出土鉄剣銘	
	157	二次元コード	中国国家博物館	<a href="https://www.chnmuseum.cn/zt/">https://www.chnmuseum.cn/zt/</a>	p.157 卜甲（甲骨文）	
	157	二次元コード	中央研究院歴史語言研究所（台北）	<a href="https://www1.ihp.sinica.edu.tw/jp">https://www1.ihp.sinica.edu.tw/jp</a>	p.157 居延漢簡（永元器物簿）	
	157	二次元コード	皇居三の丸尚蔵館	<a href="https://shozokan.nich.go.jp/">https://shozokan.nich.go.jp/</a>	p.157 喪乱帖	
	159	二次元コード	多胡碑記念館	<a href="https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121900164/">https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121900164/</a>	p.158 多胡碑	
	159	二次元コード	正倉院	<a href="https://shosoin.kunaicho.go.jp/">https://shosoin.kunaicho.go.jp/</a>	p.158 光明皇后臨樂毅論	
	159	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.158 白氏詩巻 p.159 蘭亭十三跋	
	159	二次元コード	五島美術館	<a href="https://www.gotoh-museum.or.jp/">https://www.gotoh-museum.or.jp/</a>	p.158 源氏物語絵巻詞書（御法）	
	159	二次元コード	國立故宮博物院（台北）	<a href="https://www.npm.gov.tw/index.aspx">https://www.npm.gov.tw/index.aspx</a>	p.159 祭姪文稿、蜀素帖、松風閣詩巻	
	161	二次元コード	出光美術館	<a href="https://idemitsu-museum.or.jp/">https://idemitsu-museum.or.jp/</a>	p.160 七仏通戒偈	
	161	二次元コード	京都国立博物館	<a href="https://www.kyohaku.go.jp/jp/">https://www.kyohaku.go.jp/jp/</a>	p.160 鶴下絵三十六歌仙和歌巻、手鑑「藻塩草」、七言聯句	
	161	二次元コード	東京国立博物館	<a href="https://www.tnm.jp/">https://www.tnm.jp/</a>	p.161 行草書七言律詩扇面、行書五言律詩軸、古文七言聯	
	165	二次元コード	自社	自社ページURL	p.164-165 書を収蔵する日本のおもな美術館・博物館	

## ●解説資料

教科書対応ページ	参照する資料
012	大道 筆順と書風を読み解くヒント（アニメーション動画）
016	清泉 筆順と書風を読み解くヒント（アニメーション動画）
020	無門 筆順と書風を読み解くヒント（アニメーション動画）
024	武道 筆順と書風を読み解くヒント（アニメーション動画）
028	令和 筆順と書風を読み解くヒント（アニメーション動画）
030	永和 筆順と書風を読み解くヒント（アニメーション動画）
045	隸書の起筆と波磔の用筆（動画）
046	篆書の横画の用筆（動画）
050	刻し方（運刀）（動画）
051	白文印「陸」の制作（動画）



●隸書の起筆と波磔の用筆（動画）



横画の起筆



波磔の用筆

●篆書の横画の用筆（動画）



●刻し方（運刀）（動画）



引き刀



押し刀

●白文印「陸」の制作（動画）



●美術館・博物館のホームページ

教科書対応ページ	参照する美術館・博物館のホームページ
063	五島美術館
064	東京国立博物館

●資料

教科書対応ページ	参照する資料
062	蓬萊切の料紙（静止画）



●蓬萊切の料紙（静止画 ダウンロード可能な原寸大図版）



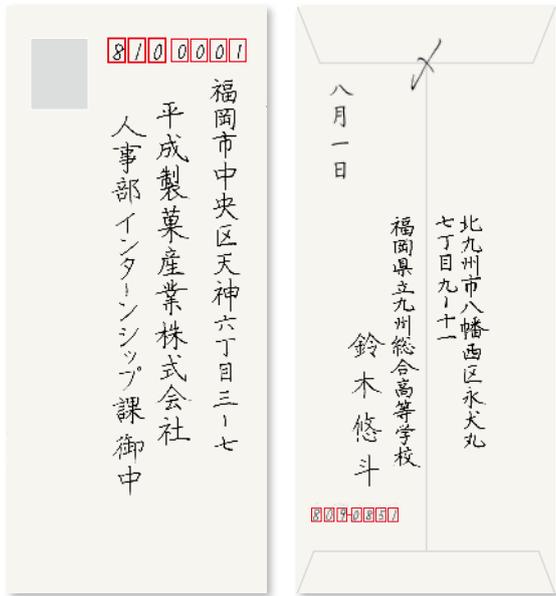
## ●資料

教科書対応ページ	参照する資料
078	はがきの書き方（静止画）
078	封筒の書き方（静止画）
079	手紙の書き方（静止画）

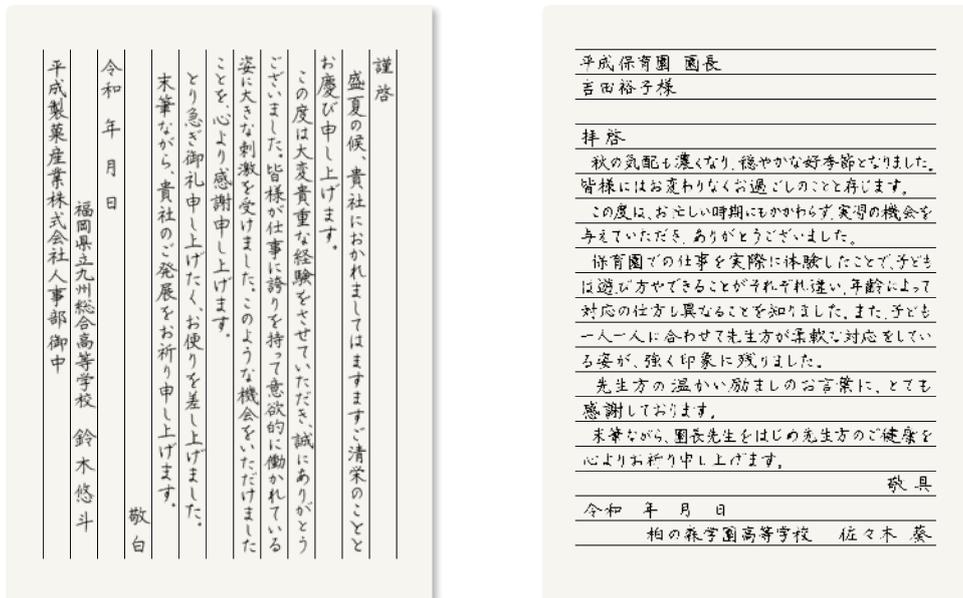
●はがきの書き方 (静止画 ダウンロード可能な原寸大図版)



●封筒の書き方 (静止画 ダウンロード可能な原寸大図版)



●手紙の書き方 (静止画 ダウンロード可能な原寸大図版)



## 鑑賞編 漢字の書

## ●美術館・博物館のホームページ

教科書対応ページ	参照する美術館・博物館のホームページ
092・103	東京国立博物館
092・093	故宮博物院（北京）
099	奈良国立博物館
103	皇居三の丸尚蔵館
103	香川県立ミュージアム
104・105・106・107	國立故宮博物院（台北）



## ●美術館・博物館のホームページ

教科書対応ページ	参照する美術館・博物館のホームページ
120	福岡市博物館
121・123・126・131	東京国立博物館
121	さきたま史跡の博物館
121	正倉院（宮内庁）
121・127	京都国立博物館
121	京都市
121	甲州市教育委員会
123・129・131	五島美術館
123	皇居三の丸尚蔵館
123・127	出光美術館
126	曼殊院
129	遠山記念館
130	静嘉堂文庫美術館
131	藤田美術館





## ●美術館・博物館のホームページ

教科書対応ページ	参照する美術館・博物館のホームページ
133	東京国立博物館
134	北海道立函館美術館
137	静岡県立美術館



## 資料 書の文化

## ●資料

教科書対応ページ	参照する資料
144	墨の磨り方（動画）
145	用具・用材の扱い方（動画）
148	筆・墨・硯・紙のおもな製法（動画）
149	墨色を探る（動画）
149	さまざまな仮名の料紙、仮名の料紙の大きさ（静止画）
149	さまざまな筆、筆に使われるおもな動物の毛（静止画）
149	おもな硯の種類（静止画）
150	拓本の採り方（動画）

●墨の磨り方（動画）



●用具・用材の扱い方（動画）



筆のおろし方



古筆の片付け方



硯の片付け方

●筆・墨・硯・紙のおもな製法（動画）



筆の製法



硯の製法



墨の製法

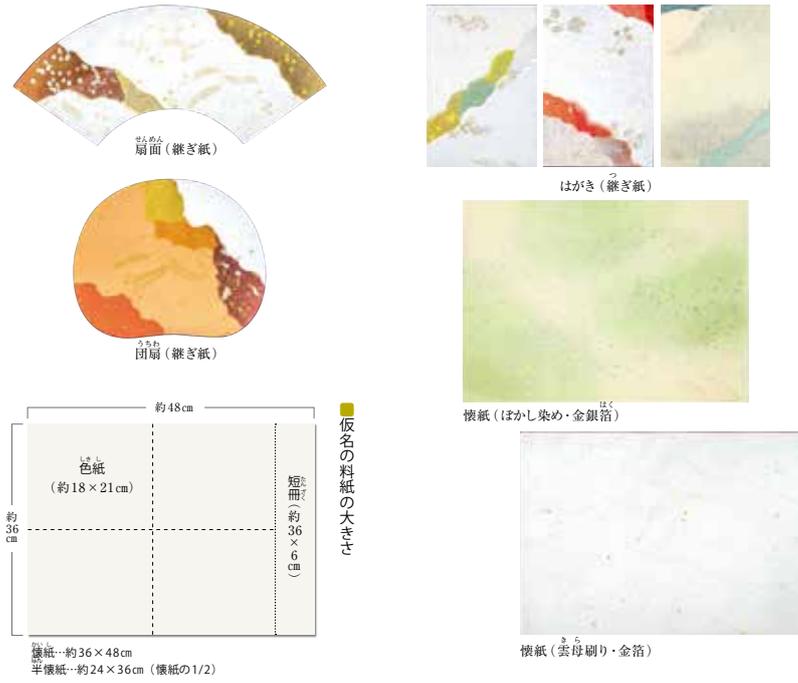


紙の製法

●墨色を探る（動画）



●さまざまな仮名の料紙、仮名の料紙の大きさ（静止画）



●さまざまな筆、筆に使われるおもな動物の毛（静止画）



●おもな硯の種類（静止画）



●拓本の採り方（動画）



## 資料 書の文化

## ●美術館・博物館のホームページ

教科書対応ページ	参照する美術館・博物館のホームページ
155・158・159・161	東京国立博物館
155・158	五島美術館
156	十日町市博物館
156	佐賀県教育委員会
156	福岡市博物館
156	文化庁
156	石上神宮
156	さきたま史跡の博物館
157	中国国家博物館
157	中央研究院歴史語言研究所（台北）
157	皇居三の丸尚蔵館
158	多胡碑記念館
158	正倉院
159	國立故宮博物院（台北）
160	出光美術館
160	京都国立博物館

## ●地図

教科書対応ページ	参照する資料
164	書を収蔵する日本のおもな美術館・博物館





書を収蔵する日本のおもな美術館・博物館



**① 東京国立博物館**  
東京都台東区  
国宝・重要文化財、元永本古今和歌集ほか、約5000件の書物を収蔵する日本最大の博物館。



**③ 京都国立博物館**  
京都府京都市  
国宝・手紙「像草紙」、本邦発切古今和歌集ほか、十七帖（上野本）等、1000件を超える書物を収蔵。



**② 九州国立博物館**  
福岡県太宰府市  
平成17年開館。国宝・米花物語ほか、紫紙金字金光明殿工経、石山切等を収蔵。



**④ 奈良国立博物館**  
奈良県奈良市  
国宝・久彌帖、金剛般若経開懸巻等を収蔵。毎年秋に正倉院展が開催される。



**⑤ 台東区立書道博物館**  
東京都台東区  
甲斐文、菅原信、碑碣、拓本等、1000件を超える書の資料を収蔵する専門博物館。



**⑥ 出光美術館**  
東京都千代田区  
国宝・手紙「発切書式」ほか、高野切、緋色紙、中務集、塗繪等、幅広い時代の書物を収蔵。



**⑦ 三井記念美術館**  
東京都中央区  
高野切や三色紙ほか、唐拓真本の孔子廟堂碑・孟法師碑、九成宮醜奴帖等、貴重な拓本を収蔵。



**⑧ 五島美術館**  
東京都豊田谷区  
国宝・源氏物語繪巻ほか、高野切、三色紙等多数の古筆、宇野雪村コレクションを収蔵。



**⑨ 山崎記念館**  
東京都港区  
国宝・繪巻結託ほか、関門本古今和歌集、三色紙、一休宗純の書をはじめとする墨跡等を収蔵。



**⑩ 成田山書道美術館**  
千葉県成田市  
江戸時代末期から戦前までの書跡を中心に所蔵する、書の専門美術館。



**⑪ 藤田美術館**  
大阪府大阪市  
国宝・深窓絵坊、菊式御日記繪巻ほか、高野切、三色紙等を、春争と秋争の企画展示にて公開。



**⑫ 湯水美術館**  
大阪府大阪市  
高野切、緋色紙、寸松庵色紙、石山切ほか、茶道具を中心とする美術工芸品を収蔵。

